



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日 東

上場会社名 カルソニックカンセイ株式会社 上場取引所
 コード番号 7248 URL <http://www.calsonickansei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森谷 弘史
 問合せ先責任者 (役職名) グローバルファイナンス本部 (氏名) 秋山 豊彦 (TEL) 048-660-2161
 財務戦略企画グループ部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月5日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	507,292	11.3	16,947	44.6	18,162	55.7	11,519	33.0
27年3月期第2四半期	455,933	6.3	11,721	2.6	11,663	△6.5	8,664	13.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 8,387百万円(△15.6%) 27年3月期第2四半期 9,938百万円(△27.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	43.00	—
27年3月期第2四半期	32.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	462,350	219,497	44.7
27年3月期	459,833	212,266	43.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 206,764百万円 27年3月期 199,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050,000	8.7	38,000	20.3	38,000	34.4	25,000	24.3	93.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	273,241,631株	27年3月期	273,241,631株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	5,342,837株	27年3月期	5,329,419株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	267,905,655株	27年3月期2Q	267,930,635株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

本年度上半期の世界経済は、米国では景気拡大が継続し、欧州も堅調な回復を維持してきました。また、中国を始めとするアジア新興国の一部では経済成長の伸び率鈍化が見受けられました。わが国経済は、政府による各種政策を背景に企業収益や雇用情勢が改善傾向にあり、景気は緩やかながらも回復基調が続きました。

主要地域の新車販売台数は、米国では景気拡大を背景に前年同期を上回り、欧州では販売台数の増加が続き回復傾向が見られました。一方、中国では消費者心理の冷え込みにより前年同期を下回りました。日本では、前年の消費税増税前の駆け込み需要の反動に加え、今年4月に実施された軽自動車税増税が影響し、前年同期を下回りました。

こうした状況の下、収益並びに各利益項目は過去最高の業績を更新し、当社グループの連結売上高は5,072億円となり、前年同期と比較して513億円(11.3%)の増収となりました。

営業利益は、169億4千万円となり、前年同期と比較して52億2千万円(44.6%)の増益となりました。

経常利益は、営業利益が52億2千万円増加、為替差益が10億7千万円増加したこと等により、前年同期と比較して64億9千万円(55.7%)増益の181億6千万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等が32億1千万円増加したものの、経常利益が64億9千万円増加したこと等の影響により115億1千万円となり、前年同期と比較して28億5千万円(33.0%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて97億8千万円増加し、3,031億6千万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が54億円増加したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて72億6千万円減少し、1,591億8千万円となりました。これは主に機械装置及び運搬具(純額)が36億2千万円減少、建設仮勘定が29億円減少したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて28億8千万円減少し、2,151億7千万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が66億6千万円減少したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて18億3千万円減少し、276億7千万円となりました。これは主に繰延税金負債が6億円減少、長期借入金が5億1千万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて72億3千万円増加し、2,194億9千万円となりました。これは主に、利益剰余金が105億1千万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年5月14日に公表しました業績予想を修正しております。

詳細については、本日(平成27年11月4日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※業績見通しについて

①為替水準は1ドル=119.4円、1ユーロ=132.6円を前提としております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。
また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。
加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。
当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、
連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,092	32,932
受取手形及び売掛金	164,764	170,166
商品及び製品	8,637	7,772
仕掛品	4,682	4,755
原材料及び貯蔵品	35,303	35,692
繰延税金資産	4,853	4,840
その他	44,432	47,470
貸倒引当金	△389	△467
流動資産合計	293,376	303,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	35,139	34,244
機械装置及び運搬具（純額）	69,377	65,752
土地	17,784	17,668
建設仮勘定	10,045	7,141
その他（純額）	10,716	11,104
有形固定資産合計	143,063	135,912
無形固定資産		
のれん	73	61
ソフトウェア	4,489	4,648
ソフトウェア仮勘定	1,325	1,360
その他	378	372
無形固定資産合計	6,267	6,443
投資その他の資産		
投資有価証券	11,774	11,649
退職給付に係る資産	100	138
繰延税金資産	4,684	4,495
その他	568	549
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	17,125	16,831
固定資産合計	166,456	159,186
資産合計	459,833	462,350

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	142,371	135,701
短期借入金	23,104	31,288
未払費用	24,643	25,585
未払法人税等	1,873	2,600
工場再編損失引当金	40	40
その他	26,025	19,958
流動負債合計	218,059	215,176
固定負債		
長期借入金	3,046	2,528
繰延税金負債	5,897	5,293
製品保証引当金	5,190	4,871
退職給付に係る負債	13,599	13,375
その他	1,774	1,608
固定負債合計	29,507	27,676
負債合計	247,567	242,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,456	41,456
資本剰余金	59,638	59,638
利益剰余金	100,405	110,919
自己株式	△3,759	△3,770
株主資本合計	197,740	208,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	308	190
在外子会社土地再評価差額金	293	293
為替換算調整勘定	13,869	10,918
退職給付に係る調整累計額	△12,893	△12,880
その他の包括利益累計額合計	1,578	△1,478
非支配株主持分	12,947	12,733
純資産合計	212,266	219,497
負債純資産合計	459,833	462,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	455,933	507,292
売上原価	420,447	464,944
売上総利益	35,486	42,348
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,194	1,131
製品保証引当金繰入額	1,468	1,318
貸倒引当金繰入額	9	111
給料手当及び賞与	8,880	10,292
退職給付費用	273	136
支払手数料	3,575	3,636
その他	8,362	8,774
販売費及び一般管理費合計	23,764	25,401
営業利益	11,721	16,947
営業外収益		
受取利息	146	248
受取配当金	84	111
為替差益	901	1,980
持分法による投資利益	—	63
デリバティブ収益	—	123
その他	440	170
営業外収益合計	1,572	2,699
営業外費用		
支払利息	272	305
持分法による投資損失	85	—
デリバティブ損失	674	711
その他	598	467
営業外費用合計	1,630	1,484
経常利益	11,663	18,162
特別利益		
固定資産売却益	39	28
特別利益合計	39	28
特別損失		
固定資産売却損	14	158
固定資産除却損	112	191
特別損失合計	126	349
税金等調整前四半期純利益	11,576	17,841
法人税等	2,810	6,029
四半期純利益	8,765	11,812
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	292
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,664	11,519

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	8,765	11,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	147	△218
為替換算調整勘定	955	△3,444
退職給付に係る調整額	281	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△212	228
その他の包括利益合計	1,172	△3,424
四半期包括利益	9,938	8,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,637	8,462
非支配株主に係る四半期包括利益	300	△74

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,576	17,841
減価償却費	11,240	12,650
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	74
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△219	△356
製品保証引当金の増減額(△は減少)	185	△293
受取利息及び受取配当金	△230	△360
支払利息	272	305
持分法による投資損益(△は益)	85	△63
有形固定資産除売却損益(△は益)	85	320
売上債権の増減額(△は増加)	9,292	△5,781
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,471	315
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,362	△6,297
その他	△2,848	△1,563
小計	13,622	16,791
利息及び配当金の受取額	335	481
利息の支払額	△331	△329
法人税等の支払額	△3,231	△6,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,394	10,902
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△452	△1,455
有形固定資産の取得による支出	△9,233	△10,849
有形固定資産の売却による収入	242	34
無形固定資産の取得による支出	△1,005	△1,228
投資有価証券の取得による支出	△10	△12
貸付けによる支出	△266	△141
貸付金の回収による収入	14	74
その他	15	256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,697	△13,319
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,801	8,266
長期借入れによる収入	562	—
長期借入金の返済による支出	△350	△350
配当金の支払額	△1,004	△1,004
非支配株主への配当金の支払額	△117	△97
自己株式の純増減額(△は増加)	△6	△11
その他	△139	△156
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,746	6,645
現金及び現金同等物に係る換算差額	△263	△1,065
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,180	3,162
現金及び現金同等物の期首残高	23,622	45,046
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△756	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,047	48,209

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	150,585	169,075	55,287	80,985	455,933	—	455,933
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,493	476	179	11,924	31,073	△31,073	—
計	169,079	169,551	55,466	92,909	487,006	△31,073	455,933
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	1,381	5,467	△420	5,289	11,717	4	11,721

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. 日本以外の各セグメントの区分に属する主な国又は地域

米州: 米国、メキシコ、ブラジル

欧州: ヨーロッパ諸国、ロシア

アジア: 東アジア、東南アジア諸国及び南アジア

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	149,276	207,072	58,059	92,884	507,292	—	507,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,013	270	253	11,805	33,341	△33,341	—
計	170,289	207,342	58,312	104,689	540,634	△33,341	507,292
セグメント利益(営業利益)	2,497	7,779	360	6,550	17,187	△239	16,947

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. 日本以外の各セグメントの区分に属する主な国又は地域

米州: 米国、メキシコ、ブラジル

欧州: ヨーロッパ諸国、ロシア

アジア: 東アジア、東南アジア諸国及び南アジア